

微粒化 第14巻45号

2005年3月

目 次

巻頭言

学会の活性化に若い力を 徳岡直静 1

解説

微小重力環境を利用して微粒化機構を探る 梅村 章 2

随想

イギリス留学記 寺島幸士 12

会告

2004年度事業報告 告 2	入会案内 告 11
2005年度事業計画 告 3	維持会員入会案内 告 12
2005年度予算計画 告 4	入会申込書 告 15
微粒化シンポジウム優秀講演賞決定報告 告 5	維持会員入会申込書 告 16
写真コンテスト特選」決定報告 告 6	会員名簿の訂正と変更届 告 17
第1回微粒化セミナー参加者募集案内 告 7	投稿規定 告 18
会則・細則 告 9	執筆要綱 告 20
	原稿割付見本 告 23
	原稿表紙 告 26

表紙説明

小型ジェットエンジン J-850((株)ソフィアプレシジョン製)の燃料噴射弁(10噴孔)の1噴孔から室温静止大気中に噴射した液体燃料の噴霧。噴孔内部のスパイラル状の溝により燃料に旋回が与えられる。噴射圧 P_1 の高低に関わらずソリッドコーン状の噴霧となる。 $P_1=0.05\text{MPa}$ の条件では噴孔出口から 10mm 付近で微粒化がはじまり、下流に粗滴が観察される。

工学院大学大学院 清水大輔氏、産業技術総合研究所 壹岐典彦氏、江原拓未氏提供
(第32回ガスタービン定期講演会論文集から(社)日本ガスタービン学会に許可を得て転載)